

第34回県民スポーツ・レクリエーション祭開催！

11月3日(金・祝): 国営讃岐まんのう公園ドラムドーム・ドラム広場

11月3日(金・祝)国営讃岐まんのう公園において、第34回県民スポーツ・レクリエーション祭(ふれあいスポレク広場、レクリエーション大会)を開催しました。家族連れなど約4,000人のみなさんが、スポーツ体験コーナーで楽しく活動したり、ステージイベントに参加したりして、交流を深めました。今年もスペシャルサポーターmimikaさんがステージイベントや各ブースのレポートなどで会場を盛り上げてくれました。

開会式・準備体操



約300名のスタッフ・参加者のみなさんが参加して開会式が行われました。木村健康福祉部長、都築文教厚生常任委員長からご挨拶をいただき、ポスターデザインの表彰や県レクリエーション協会による「スポレク宣言」が元氣に行われました。

その後、健康運動指導士の片山昭彦先生の指導のもと、楽しい準備体操を行いました。

虫ケアステーションの設置による虫媒介感染症の啓発



県内でマダニが媒介する感染症である重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の事例が今年7例報告されている状況を踏まえ、野外でのイベントの安全安心な運営のために、虫ケアステーションを設置しました。正しい虫よけ剤の使い方や、蚊・マダニ・ヤマビル等の害虫の被害について啓発を行いました。香川県とアース製薬株式会社の包括連携協定の一環として実施しました。

ステージイベント

ステージイベントでは、キッズチアダンス、フラダンス、高校ダンス部など6団体が発表しました。最後は香川ファイブアローズ公式パフォーマンスチーム UnitedArchers のキレイのあるダンスパフォーマンスでステージを締めくくりました。また、スタンプラリー抽選会では mimika さんやプロスポーツ選手もプレゼンターとして登場し、抽選会に華をそえました。



ふれあいスポレク広場・レクリエーション大会・啓発ブース

ニュースポーツが体験できるふれあいスポレク広場やレクリエーション大会など合計27種目のブースが設置され、家族連れなど多くの人でにぎわいました。今年は讃岐っ子チャレンジ大会を終日開催し、約300人がドッジキャッチ・キックパスで記録に挑戦し盛り上がりました。また、さまざまな健康啓発団体が趣向を凝らした展示や紹介を行い参加者が体験したり学んだりしました。ドラ夢広場には多数のキッチンカーも出店し、充実した食のブースとなりました。

様々なスポーツ・レクリエーション体験ブースは大賑わいでした☆



香川フロススポーツ(ガイナース・ファイアアローズ・カマタマーレ)のブースは大人気!



各団体が趣向を凝らした健康啓発ブースも多くの皆さんに立ち寄りいただきました♪



讃岐っ子チャレンジ大会



ご来場いただいた皆さん、
ありがとうございました。

